

2. レセプト・データもしくはEファイル

(1) 説明

医業収益及び部門別原価の配賦に必要な係数を作成することを目的として、調査対象施設が容易に提供可能な形態（レセプト・データもしくはEファイル）にて収集を行うものとする。調査期間および調査概要は下図表のとおりである。

図表 0-1 レセプト・データ等 調査期間等

			内容
調査期間			平成 18 年 10 月 (1カ月分)
記入者等			事務部門責任者、院内情報システム管理者
調査方法			<ul style="list-style-type: none"> レセプト電算処理システム記録条件仕様の「共通部分」および「摘要情報部分」の磁気ファイルの収集 DPC準備及び対象病院におけるEファイルの収集
調査対象			入院、外来患者全数(医科)※
内 容	レセプト・ データ	共通部分	施設情報やレセプト共通情報からなり、診療年月やレセプト種別、診療科コードなどのデータを用いる。
		摘要部分	診療行為情報、医薬品情報、および特定器材情報からなり、それぞれの点数や回数を用いる。
	Eファイル		医科点数表の基づいた主たる診療行為ごとの出来高情報

※点数表区分3 歯科、4 調剤、5 訪問看護、6 柔道整復は対象外。

また、保険種別の介護保険、労災、自賠責、自費(自由診療)も対象外とする。

レセプト・データもしくはEファイルの収集時には、個人情報保護の観点から調査対象施設において医科の項目の匿名化を依頼する。

図表 0-2 匿名化項目一覧

データ種類	匿名化項目
レセプト・データ	「医療機関コード」「医療機関名称」「レセプト番号」「男女区分」「生年月日」「カルテ番号」
Eファイル	「氏名」「カルテ番号」「保険者番号」「被保険者証等の記号・番号」「老人医療受給者番号」「公費負担医療受給者番号」

(2) 調査票

1. 調査内容

■以下のいずれかのデータをご提供いただきます。

➤ レセプト電算処理システム記録条件仕様に基づいたレセプト・データ (注)

◇ 「共通部分」および「摘要情報部分」

➤ Eファイル (入院、および外来)

◇ (ただし、外来のEファイルのご提供が困難な場合は、外来のみレセプト・データでご提供戴くことも可能です。)

■データ収集の目的

本調査2で得られたデータをもとに、入院、外来の診療科別収益、費用の計上、配賦時の係数等を事務局で作成し、収支計算時に活用することを目的とします。

2. 調査対象月

■平成18年10月診療分 (医科点数のみ)。

3. データ形式

■MOディスクを用意いたしますので、磁気ファイル形式で記録し、ご提供ください。

4. ご記入・データ作成にあたって

■提供頂くデータが貴院独自のフォーマット (例: 欠損項目がある、データの並びが異なる等) である場合には、必ず事務局までお知らせください。

＜対象レコードと必要なデータ＞

○共通部分

対象レコード	医療機関情報 (IR)、レセプト共通 (RE)	必要なデータ	診療年月、レセプト種別、診療科コードのデータ
--------	-------------------------	--------	------------------------

○摘要情報部分

対象レコード	診療行為 (S I)、医薬品 (I Y)、特定器材 (T O)	必要なデータ	それぞれについて、コード、点数、回数、 T Oについて単位コードのデータ
--------	---------------------------------	--------	---

■「**診療科コード**」が医療機関情報レコードの項目番号⑥（旧総合病院の場合）、あるいはレセプト共通レコードの項目番号⑩（旧総合病院以外の場合）のいずれかに記入されていること（次頁をご参照ください）。

■レセプト・データの匿名化について

個人情報保護の観点から、ご提出前に貴院において入力支援ソフトを用いた、以下の項目の匿名化を実施します。

図表 データ項目一覧

ファイル	レコード	項目番号	項目名
レセプト・データ	医療機関情報 (I R) レコード	⑤	医療機関コード
		⑦	医療機関名称
		⑩	電話番号
	レセプト共通 (R E) レコード	②	レセプト番号
		⑤	氏名
		⑥	男女区分
		⑦	生年月日
		⑭	カルテ番号等
	適用情報 (S I、I Y、T O) レコード	匿名化項目なし	
E ファイル	診療明細情報 (E ファイル)	1	施設コード
		16	保険者番号

図表 レセプト電算処理システム記録条件仕様 における匿名化項目

項目	① 項目番号	② レセプト 情報	③ レセプト 番号	④ レセプト 種別	⑤ 診療年月	⑥ 氏名	⑦ 男女区分	⑧ 生年月日	⑨ 給付割合	⑩ 入院年月日	⑪ 病歴区分	⑫ 一 般 事 務 費 担 負 額 区 分	⑬ レセプト 特記事項	⑭ 病床数	⑮ カルテ 番号等	⑯ 割引率 数値	予備	予備	⑰ 診療科 コード
医療機関情報	項目番号	IR	1	13	1	1234567	10	日本病院	41805	00	03-1234-5678								
レセプト共通	項目番号	RE	1	1111	41804	基金 太郎	1	8481115	70	4180410	01	1	02	250	6682083821	9			10
診療行為レコード	項目番号	SI	11	1	111003810			358		1									
医薬品レコード	項目番号	IV	70	1	617210024	200													
特定器材レコード	項目番号	TO	50	1	7777700000	1	13	1	010	133	副本								

図表 Eファイルにおける匿名化項目

項目	1 施設 コード	2 デー タ 引 番 号	3 退 院 年 月 日 (西 暦)	4 入 院 年 月 日 (西 暦)	5 デー タ 区 分	6 順 序 番 号	7 病 院 点 数 マ ス タ ー 区 分 コ ー ド	8 電 算 処 理 用 レ セ プ ト コ ー ド	9 郵 政 番 号 (基 本)	10 診 療 行 為 名 称	11 行 為 点 数	12 行 為 薬 劑 料	13 行 為 材 料 料	14 円 ・ 点 区 分	15 行 為 回 数
診療明細情報	項目番号	16 保 険 者 番 号	17 コ ー ド レ セ プ ト 種 別	18 実 施 年 月 日	19 レ セ プ ト 料 区 分	20 診 療 科 区 分	21 医 療 コ ー ド	22 診 療 科 コ ー ド	23 病 歴 区 分	24 入 外 区 分	25 施 設 タイ プ				
	記録例	8132104	1317	20061018	10	110	xxxx	xxxx	0	0	1				

3. 医師勤務に関する調査**(1) 説明**

医師勤務に関する調査は、調査対象施設にとって比較的調査負荷の大きい調査であるが、平成 17 年度調査研究において、DPC コスト調査研究で用いられている方法（DPC コスト調査調査票 A 及び病棟別情報）の有用性が確認されているため、これを活用²する。

図表 医師勤務に関する調査 調査期間等

	内容
調査期間	平成 18 年 10 月の 1 ヶ月間
記入者等	医師所属部署責任者
調査方法	・診療科別に、研修医、経験年数 10 年未満、経験年数 10 年以上、医長および診療科長・診療部長・部長の人数を記入。
調査対象	・当該施設に勤務する全ての医師(常勤・非常勤を問わず)

²本調査票は、『平成 15 年度厚生科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)「急性期入院医療試行診断群分類を活用した調査研究」分担研究「診断群分類における原価の測定に関する研究」の概要及び平成 16 年度厚生科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)「診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する研究」分担研究「コスト調査のための方法論に関する研究」』調査票 A (Copyright 2003 松田班) を参考に作成されている。

(2) 調査票

1. 調査内容

- 貴院の診療科別医師勤務時間の部門別割合を把握することを目的としております（歯科医師は除く）。
- 本調査3で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与費の一次計上を行います。

2. 調査対象月

- 平成18年10月分

3. データ形式

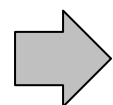
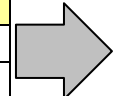
- 磁気ファイル（FD内）に入力の上ご提出ください。

4. 調査票

■ 調査票 診療科別医師・歯科医師勤務比率 (人数)

診療科名	科
------	---

	所属人数	一ヶ月合計	病院以外の業務 学会活動、教授会、 他院診療、研究日、 出張・会議等	診療に係る行為						
				外来	貴院の入院部門			貴院の中央診療部門		
					3階 病棟	4階 病棟	5階 病棟	手術・中央 材料室	検査 部	放射線 部
研修医										
経験年数10年未満										
経験年数10年以上										
医長										
診療科長、診療部長、院長										
合計(人数)										



診療に係る行為																					
貴院の中央診療部門					貴院の補助・管理部門								当直	医の 臨床 教育	臨 床 研 修	疾 病 カン ファ レン ス	果 記 診 療	タ ー 等 因 子	検 診 セ ン タ ー	療 (保 険 診)	そ の 他
理 学 療 法 部	腎 セ ン タ ー	薬 剤 部	栄 養 課	病 診 連 携 室	医 事 課	庶 務 係	用 度 係	施 設 課	施 設 係	施 設 課	庶 務 課	経 理 課									

(ア) 調査票は医師給を部署別に配賦するために使用します。(基本的に医師が勤務する部署が全て対象となる。)

(イ) まず、調査票の表頭部で貴病院の実際の部署をご確認ください。

(ウ) 貴院の診療科1つにつき1シートが設定されていることをご確認ください。

(エ) 診療科別に一ヶ月の勤務実績別人員をご入力ください。

◆ 勤務実績別人員(人月)とは、2006年10月は一般的な営業日が21日であることから、8時間×21日=168時間/月を1人として計算します。複数の医師が交代で一ヶ月の31日間24時間勤務した場合、合計勤務時間=744時間となり、744時間÷168時間=4.43人のカウントになります。3人で交代勤務したのか4人で勤務したかは「所属人数」で把握されます。

◆ 1人の医師が複数診療科を兼務している場合は、勤務実績別人員をそれぞれの診療科に振り分けて入力します。

◆ 診療科への所属が不明確な医師については、診療科名を「その他」などとしてワークシートを1枚追加し、そこにご入力ください。

(オ) 入力に際しては、医師を以下の区分けで分類します。

研修医/経験年数10年未満/経験年数10年以上/医長/診療科長・診療部長・院長

◆ 経験年数については、臨床経験年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間は臨床経験年数に算入します。実際に支給されている給与とは無関係に、臨床経験年数で分類します。

(カ) 「病院以外の業務」とは、自院外での医療活動(研究日、学外業務(アルバイト)、診療応援等)、会議・出張、学会活動、研究活動とします。また、研修・教育については、病院内の患者に対する診療行為を伴う場合「臨床研修医の教育」、それ以外は「病院以外の業務」とします。

■ 補足調査票（医師平均給与調査票）

医師の経験年数等による分類別に、平均給与（月額）および平均勤務時間をご記入ください。ただし、本調査票は事務部門責任者をご記入ください。

※ 平均時給・平均月給を計算する際の給与費は、賞与および法定福利費を含む

補足調査票 医師平均給与調査票

		①平均給与	②平均勤務時間
医師	研修医		
	経験年数 10 年未満		
	経験年数 10 年以上		
	医長		
	診療科長、診療部長、院長		
麻酔医			

注) 「①平均給与」には、賞与および法定福利費を含めて記入してください。

4. 手術、検査、画像診断の実施場所に関する調査

(1) 説明

医科診療報酬点数表 特掲診療「K：手術」及び「D：検査」、「E：画像診断」の各診療行為（サービス単位）の実施場所を把握することを目的としている。調査期間等は下図表のとおりである。

図表 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査 調査期間等

		内容
調査期間		平成18年10月(1カ月分)
記入者等		事務部門責任者など
調査方法	手術	実施場所
	院内で実施している検査	実施場所
		標準的な関与スタッフ数
	画像診断	職種別・標準的な1回当たりの検査時間
		実施場所
		標準的な関与スタッフ数
	職種別・標準的な1回当たりの検査時間	

(2) 調査票

1. 調査内容

- 医科診療報酬点数 特掲診療料「K：手術」、「D：検査」、「E：画像診断」の各診療行為の実施場所を把握することを目的としています。
- 事務局では、標準的等価係数を用いた入院、外来診療科別収支計算の一次形状時に該当診療行為が実際に行われている部門に収益、費用を計上する際の係数として使用します。
- 本調査票は、貴院から提供頂いた「調査2 レセプト・データもしくはEファイル」のデータを事務局で集計し、その結果をもとに診療実績に基づき調査票を作成しお送り致します。

2. 調査対象月

- 平成18年10月の状況

3. データ形式

- 調査票を磁気ファイル形式でお渡ししますので、磁気ファイル上に記入、もしくは紙媒体でご提出ください。

4. ご記入・データ作成にあたって

なし